

情報基盤スタッフ向け RDM教材の検討

@AXIES2021年次大会（12/15 幕張）

元木正和（東北大学）

古川雅子（国立情報学研究所）

青木学聡（名古屋大学）

きっかけ

- 第6期科学技術・イノベーション基本計画：「機関リポジトリを有する全ての大学・大学共同利用機関法人・国立研究開発法人において、2025年までに、データポリシーの策定率が100%」
- →大学等での研究データポリシーの策定検討開始
 - →組織的RDM推進に向けて必要なものは？
- 図書館のコミュニティでは早くから職員用の教材やマニュアルの整備が進んでいるが、情報系教職員用のものは、、、まだない。
 - →教材は絶対必要となるので、まず、RDMコミュニティの意識を探りつつ、議論してみよう。
- なお、ここでいう情報系教職員とは、「RDMに関わる情報システムを管理・運用するであろう者。どちらかというツール等の構築側でない者」としています。

アンケート実施

- 2021年2月AXIES-JPCOAR研究データワークショップ、テーマ4（天野、古川、元木）より。
- 教材「研究者のための研究データマネジメント」を基に情報系教職員に必要と思われる項目を選んでいただいた。（回答数17）

「情報基盤スタッフ向けRDM教材」に必要なコンテンツについての調査

AXIES-JPCOAR研究データワークショップ (<https://rdm.axies.jp/sig/60/>) が2月19日(金)に開催されます。

そのうち、テーマ4「情報基盤スタッフ向けRDM教材の検討」において、事前に標記の件について調査致したく、ご協力について、よろしくお願いたします。所要時間は5分程度です。

なお、以下で示す各項目は現在公開している教材「研究者のための研究データマネジメント」(<http://id.nii.ac.jp/1458/00000247/>)に準拠しています。

*必須

Q1. 現在携わっている仕事のカテゴリについてお答えください。*

- 情報基盤系
- 図書系
- 研究推進系
- その他: _____

Q2. 「情報基盤スタッフ向けRDM教材」は必要だと思いますか? *

- 必要
- 不要
- どちらともいえない

次へ

「情報基盤スタッフ向けRDM教材」に必要なコンテンツについての調査

*必須

「情報基盤スタッフ向けRDM教材」についての質問

Q3. 先の質問のQ2において、「必要」または「どちらともいえない」と回答された理由について差し支えなければご記入ください。

回答を入力

【研究前】01. 「外部資金の取得」について、情報基盤スタッフ向けRDM教材に入っていることが望ましい項目を選んでください。

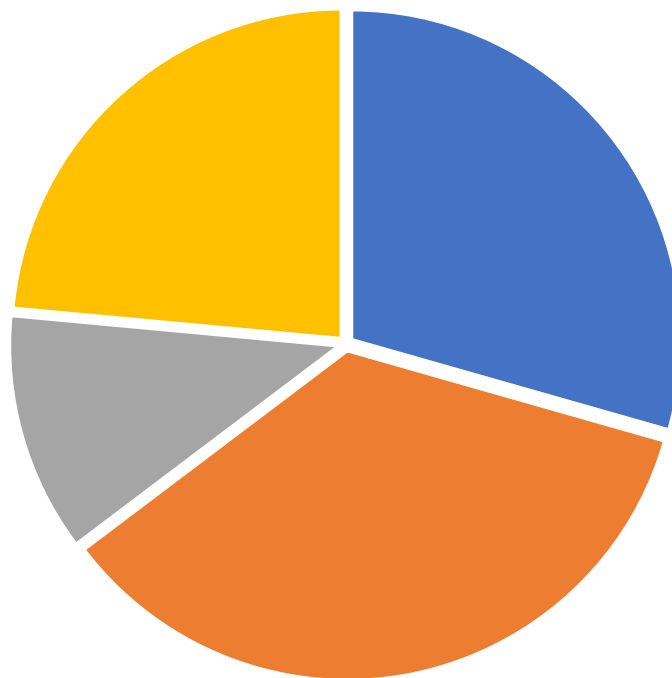
(複数選択可)

- 01.1. 外部資金取得と研究データ管理
- 01.2. 研究助成機関のデータポリシーの内容を理解する
- 01.3. 研究助成機関のデータポリシーに対する所属機関の対応状況を理解する
- 01.4. 研究助成機関のデータポリシーに対する所属機関の対応改善を働きかける
- その他:

アンケート結果（回答数17名）

Q1. 現在携わっている仕事のカテゴリについてお答えください。

回答者のカテゴリ

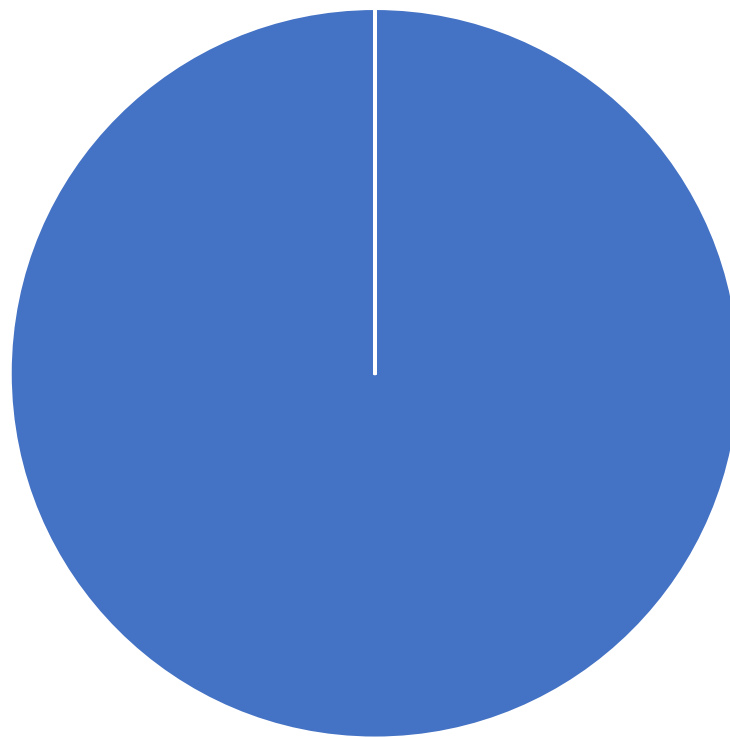


■ 情報基盤系 ■ 図書系 ■ 研究推進系 ■ その他

その他の内訳
研究者
大学職員
数物系科学研究
ポリシー系

Q2. 「情報基盤スタッフ向けRDM教材」は必要だと思いますか？

Q2.

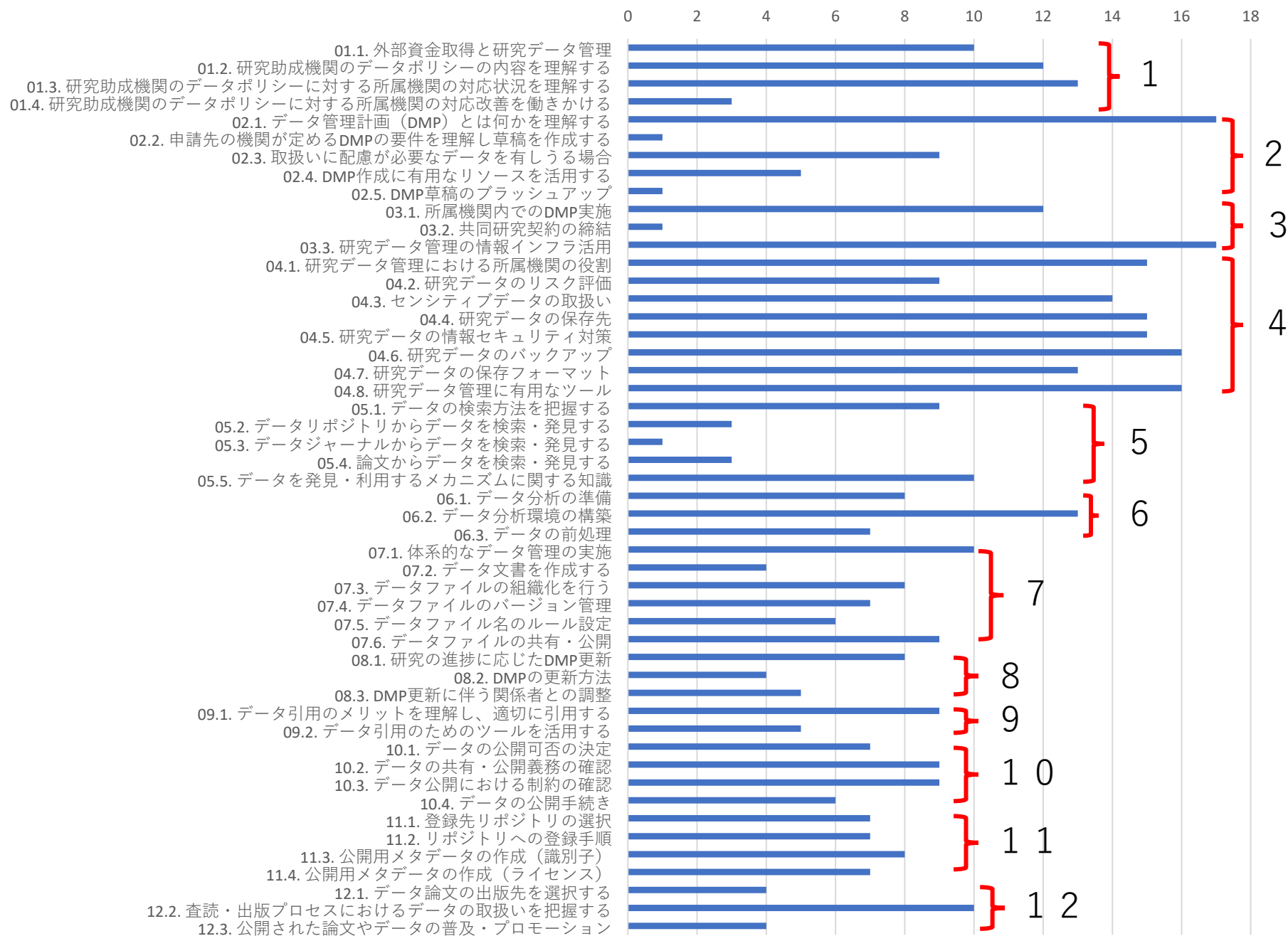


■ 必要 ■ 不要 ■ どちらともいえない

大項目 全体



詳細項目 全体



アンケート結果より

- 情報基盤スタッフ向けの教材は必要。
- 重要と思われる詳細項目もはっきりした。
- **DMP**、データ引用、データ公開方針、リポジトリへのデータ公開など、「非情報系」が「情報系」に支援を期待する業務は多い一方で、「情報系」はこれらの業務にあまり関心がないことが浮き彫りに。
- → 情報系に関する部分だけを知っているだけでは不十分。
- → 研究データ管理において、研究者同様、情報系教職員として答えるべき知識の網羅も必要。

教材内容の検討方針

- 教材「研究者のための研究データマネジメント」 (<https://jpcoar.repo.nii.ac.jp/records/294>) を基に検討してよさそう。
- 以下の視点で検討実施
 - 1. 同教材において情報系教職員も知っておくべき事柄は何か
 - 2. 同教材を読んだ研究者から情報系教職員への問い合わせへの回答すべき事柄は何か

教材の内容検討の手順

- 教材「研究者のための研究データマネジメント」の項目を以下に分類する。
 - 1. 情報基盤のサポートが期待されている項目
 - 2. 研究者がおかれている立場、研究者が求めるものに関する包括的な理解すべき項目
 - 3. それ以外
- アンケートで重要となった項目は上記の1か2に入れる。
- 特に1については、以下の観点で詳しく説明する。
 - どのようなサポートが期待されているか、
 - どのようなスキルや環境が必要か、
 - どのようなことができるようになるべきか、

データを拡散・リンクさせるためのメタデータ整備

B	C	D	J	P	Q	R
ファイル名	カテゴリ名称	見出し	アンケート結果 (数:最大17)(この列以降元木追加)	情報基盤向	情報基盤のサポートが期待されている項目	研究者がおかれている立場、研究者が求めるものに関する包括的な理解
		スライドタイトル		○		
	外部資金取得と研究データ管理	外部資金取得と研究データ管理	10	○		○
		適切に管理するための計画策定		○		
	研究助成機関のデータポリシーの内容を理解する	研究助成機関のデータポリシーの確認(1)	12	×		○
		研究助成機関のデータポリシーの確認(2)		×		
外部資金の取得	研究助成機関のデータポリシーに対する所属機関の対応状況を理解する	所属機関の規程類や情報インフラ等を確認する(1)				
		所属機関の規程類や情報インフラ等を確認する(2)			大学のインフラ整備状況に関するQA(元木追加)	○
		DMPに記載が求められる情報インフラに関する知識を整理する(1)		○		
		DMPに記載が求められる情報インフラに関する知識を整理する(2)		◎		
		DMPに記載が求められる情報インフラに関する知識を整理する(3)		◎		

具体例

- 具体例を示します。
- 音声化も考えて読み上げのための原稿も同時に作成しています。
- → これからデモを実施します。

最後に、ご意見募集中です！

- 教材ファイルは以下に置いてあります。
- 【教材】
https://drive.google.com/drive/folders/1y_juOiPX0bA28rmHhSsMVnwtzpzYq1_B
- AXIES-JPCOAR 研究データ連絡会
https://sites.google.com/view/axies-jpcoar/project/RDM_for_ITstaff
- 教材案についてご意見募集中、よろしく願い
します。
- 【ご意見】 <https://wa.rdm-japan.org/>